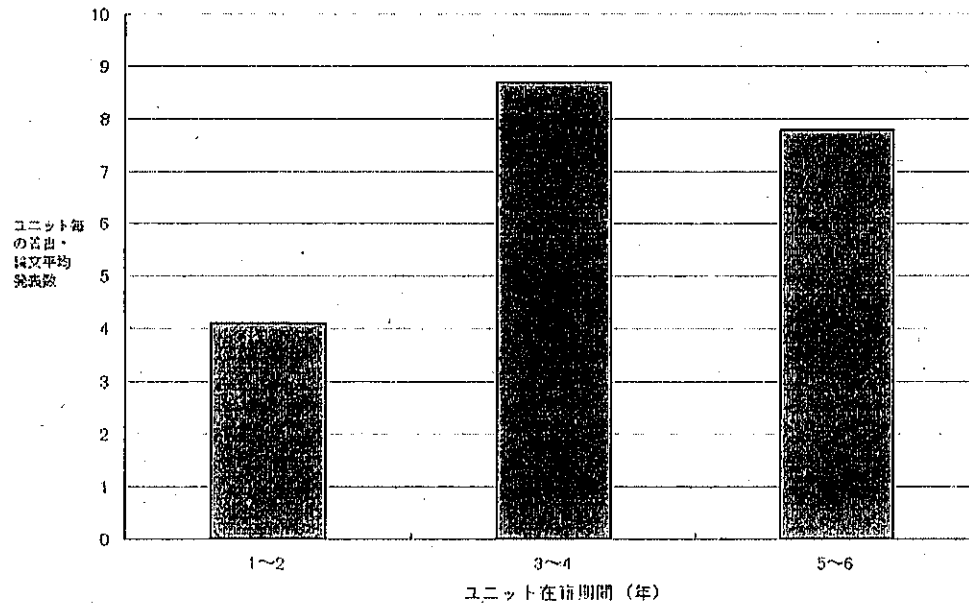
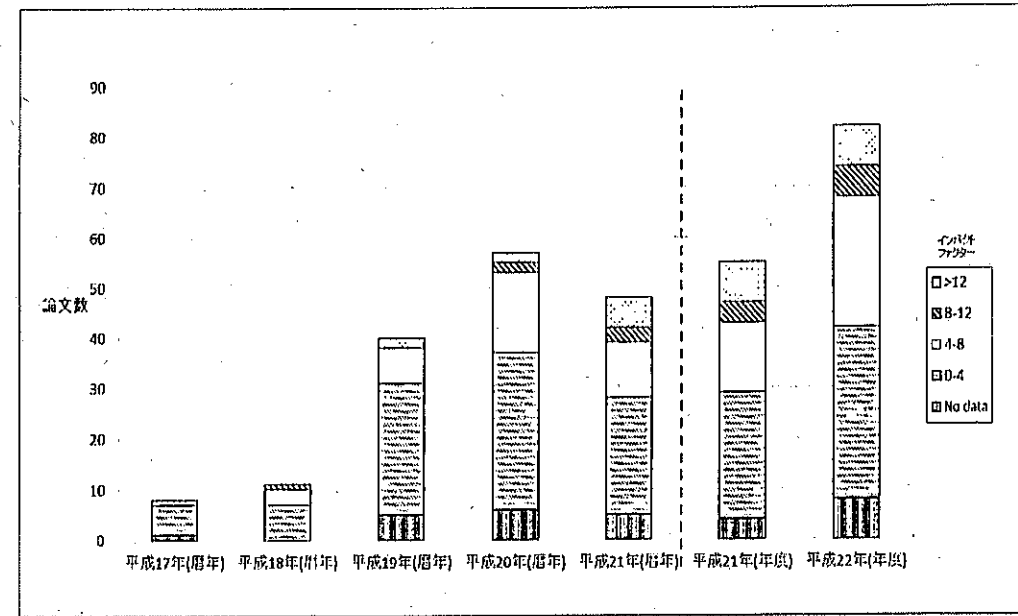


### ユニット在籍期間と研究業績の関係



### インパクトファクター別論文数の推移



\* 1 平成 22 年度から、従来の暦年単位の集計方法を改め、年度の発表論文数を集計・公表することとした。平成 21 年度については、比較のため、暦年と年度の二つのデータを掲載している。

\* 2 インパクトファクター： 論文の被引用回数の平均値で、雑誌の影響力を表す。

平成22年度 国際ワークショップ一覧

| 開催日               | テーマ                            | 主催者  | 講演者  | 開催地              | 参加者   |
|-------------------|--------------------------------|--|--|------------------|---|
| 1 2010年5月24日-6月4日 | 国際ワークショップ<br>「定量的進化的比較ゲノミクス」   | ジョナサン・ミラー (OIST)<br>ホルガー・イエンケコダマ (OIST)<br>アレクサンダー・ミケエフ (OIST)<br>バイラッパ・ヴェンカテシュ (IMCBシンガポール) | ナダヴ・アヒトゥヴ (カリフォルニア大学サンフランシスコ校)<br>ピーター・アント (マックスプランク研究所)<br>ギル・ベジェラノ (スタンフォード大学)<br>エマノイル・ダミザキス (ジェノバ大学)<br>五條堀 孝 (国立遺伝学研究所)<br>ウェリ・グロスニクラウス (チューリッヒ大学)<br>ジョトン・ヘイン (オックスフォード大学)<br>ポール・リー (台湾国立中央大学)<br>ナンシー・モラン (アリゾナ大学)<br>エリック・ヴァン・ニムウェゲン (バーゼル大学)<br>ハワード・オッチマン (アリゾナ大学)<br>アニルヴァン・セングプタ (ラトナーガス大学)<br>ギャスパー・トカチク (ペンシルベニア大学)<br>ティン・ウ (ハーバードメディカルスクール)                                 | OIST<br>シーサイドハウス | 講演者 17名 (海外 16, 日本 1)<br>参加者 44名 (海外 39, 日本 5)<br>聴講者 4名 (海外 0, 日本 4)<br>合計 65名 (海外 55, 日本 10)  |
| 2 2010年6月14日-7月1日 | 国際サマースクール<br>「沖縄計算神経科学コース2010」 | エリック・デ・シュッター (OIST)<br>銅谷 賢治 (OIST)<br>クラウス・シュティーフエル (OIST)<br>ジェフ・ウィッケンス (OIST)             | 甘利 俊一 (理化学研究所 脳科学総合研究センター)<br>ゴードン・アーバスノット (OIST)<br>ロメイン・ブレッテ (エコール・ノルマル・シュペリウール)<br>ピーター・ダヤン (ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン)<br>ボリス・グトキン (エコール・ノルマル・シュペリウール)<br>ジャネット・ヘルグレン・コタレスキー (スウェーデン王立工科大学)<br>ユージン・イジケヴィッチ (ブレイン・コーポレーション)<br>アーラ・カーボバ (HHMI)<br>川人光男 (ATR)<br>トーマス・クヌッフエル (理化学研究所 脳科学総合研究センター)<br>クラウス・オーバーマイヤー (ベルリン工科大学)<br>大澤 五佳 (大阪大学)<br>タチヤーナ・シャービー (ソーク研究所)<br>ネルソン・スプラストン (ノースウェスタン大学) | OIST<br>シーサイドハウス | 講演者 18名 (海外 14, 日本 4)<br>フェーラー 7名 (海外 7, 日本 0)<br>参加者 28名 (海外 25, 日本 3)<br>合計 53名 (海外 46, 日本 7) |

平成22年度 国際ワークショップ一覧

|   | 開催日            | テーマ                       | 主催者   | 講演者   | 開催地              | 参加者  |
|---|----------------|---------------------------|---|---|------------------|--|
| 3 | 2010年7月12日-22日 | 国際ワークショップ<br>「発生神経生物学コース」 | デイヴィッド・ヴァンヴァクター<br>(ハーバード大学医学部)<br>能瀬 聡直 (東京大学)<br>メリー・アン・プライス (OIST)<br>政井 一郎 (OIST)   | 笹井 芳樹 (理化学研究所 発生・再生科学総合研<br>究センター)<br>リー・フエイ・ツイ (マサチューセッツ工科大<br>学)<br>三浦 正幸 (東京大学)<br>フランク・ガートラー (マサチューセッツ工科大<br>学)<br>エルケ・ステイン (イエール大学)<br>上村 匡 (京都大学)<br>カン・シェン (スタンフォード大学)<br>モーガン・シェング (ジェネテック)<br>岡本 仁 (理化学研究所・脳科学総合研究セン<br>ター)<br>ジョン・フラナガン (ハーバード大学医学部)<br>ニラオ・シャー (カリフォルニア大学サンフラン<br>シスコ校)<br>岡野 栄之 (慶應義塾大学医学部)<br>アレクサンダー・ウィットワース (シェフィールド<br>大学)<br>トーマス・ウォルツ (ハーワードヒューズ医学研究<br>所/ハーバード大学医学部) | OIST<br>シーサイドハウス | 講演者 19名 (海外 12, 日本 7)<br>フェー 4名 (海外 3, 日本 1)<br>参加者 36名 (海外 27, 日本 9)<br>合計 59名 (海外 42, 日本 17) |
| 4 | 2010年10月3日-6日  | 国際ワークショップ<br>「ニューロフィジオーム」 | エリック・デ・シュッター (OIST)<br>荒田 晶子 (兵庫医科大学)<br>トマス・ディック (ケース・ウェスタ<br>ン・リザーブ大学)<br>ケンダル・モリス (南フロリダ大学)<br>越久 仁敬 (兵庫医科大学)<br>イリヤ・ルバク (ドレクセル大学)<br>ジェームズ・シュウェイバー (トマ<br>ス・ジェファソン大学) | ガブリエラ・アントゥネス (OIST)<br>ケイト・フリーマン (トマス・ジェファソン大学)<br>ゼイネブ・フーヤ・グームス (コーネル大学)<br>キョンソ・ホン (ニューヨーク大学)<br>石井 信 (京都大学)<br>伊藤 正男 (理化学研究所 脳科学総合研究セン<br>ター)<br>黒田 真也 (東京大学)<br>桑木 共之 (鹿児島大学大学院)<br>ブルース・リンジー (南フロリダ大学)<br>野間 昭典 (立命館大学)<br>テレサ・ピッツ (フロリダ大学)<br>ナターリア・トポリコヴァ (ジョージア工科大学)<br>上田 泰己 (理化学研究所 発生・再生科学総合研<br>究センター)<br>山田陸裕 (理化学研究所 発生・再生科学総合研<br>究センター)<br>ロバート・ザッカー (カリフォルニア大学バーク<br>レー校)              | OIST<br>シーサイドハウス | 講演者/<br>参加者 26名 (海外 16, 日本 10)<br>聴講者 3名 (海外 0, 日本 3)<br>合計 29名 (海外 16, 日本 13)                 |

平成22年度 国際ワークショップ一覧

| 開催日            | テーマ   | 主催者   | 講演者  | 開催地                         | 参加者   |
|----------------|---|---|--|-----------------------------|---|
| 2010年10月6日-7日  | 国際ワークショップ<br>「沖縄における知的・産業クラ<br>スターの形成を目指して」 | エグゼクティブ・オフィス (OIST)   | フィリップ・ヨー (シンガポールSPRING)<br>宮田 満 (日経BP社)<br>北野 宏明 (OIST)<br>サッソン・ソメック (ミュゼア・ベンチャー)<br>平良 敏明 (沖縄県産業振興公社)<br>塚本 芳昭 (バイオインダストリー協会)<br>ジュリー・マイヤー・ライト (サンディエゴ経済<br>開発公社)<br>キャサリン・イバタ・アレンズ (デポール大学)<br>金城 和光 (沖縄ヒューマンキャピタル)<br>他31名  | OIST<br>キャンパス               | 講演者/<br>参加者 40名 (海外 23, 日本 17)<br>聴講者 16名 (海外 2, 日本 14)<br>合計 56名 (海外 25, 日本 31)              |
| 2010年12月1日-3日  | 国際ワークショップ<br>「計算生態学ワークショップ」                 | 御手洗 哲司 (OIST)   | ロバート・ワーナー (カリフォルニア大学サンタ<br>バーバラ校)<br>ジェニファー・カゼツレ (カリフォルニア大学サ<br>ンタバーバラ校)<br>ステファン・モニスミス (スタンフォード大学)<br>アマチュア・ゲニン (エルサレム・ヘブライ大学)<br>ジェームズ・ミッチェル (フリントダース大学)<br>山崎 秀勝 (東京海洋大学)<br>ポール・バーバー (カリフォルニア大学ロサンゼ<br>ルス校)<br>ルイ・ルジャンドル (ピエール&マリー・キュ<br>リー大学)<br>デイビッド・ロバートソ (エジンバラ大学)<br>マルコム・アトキンソン (エジンバラ大学)<br>ファン・パン・リン (国家高速コンピューターセン<br>ター)<br>シューワイ・レオン (マカオ大学)<br>スコット・ギャラガー (ウッズホール海洋研究所)<br>アンバー・ヨーク (ウッズホール海洋研究所) | OIST<br>キャンパス &<br>シーサイドハウス | 講演者 23名 (海外 17, 日本 6)<br>聴講者 2名 (海外 0, 日本 2)<br>合計 25名 (海外 17, 日本 8)                          |
| 2010年12月6日-11日 | 国際ウィンタースクール<br>「生物複雑系の進化コース<br>2010」        | シドニー・ブレナー (OIST)<br>マイケル・レヴィン (カリフォルニア<br>大学バークレー校)<br>佐藤 矩行 (OIST) | ダニエル・ロクサー (カリフォルニア大学バーク<br>レー校)<br>ロバート・クラムラウフ (ストワーズ医学研究所)<br>ニバム・バテル (カリフォルニア大学バークレー<br>校)<br>トーマス・ホルシュタイン (ハイデルブルク大学)<br>阿形 清和 (京都大学)<br>長谷部 光泰 (自然科学研究機構 基礎生物学研究<br>所)<br>ロバート・シンクレア (OIST)  | OIST<br>シーサイドハウス            | 講演者 9名 (海外 6, 日本 3)<br>参加者 40名 (海外 20, 日本 20)<br>聴講者 1名 (海外 0, 日本 1)<br>合計 50名 (海外 26, 日本 24) |

平成22年度 国際ワークショップ一覧

|    | 開催日            | テーマ                                   | 主催者   | 講演者  | 開催地              | 参加者   |
|----|----------------|---------------------------------------|---|--|------------------|---|
| 8  | 2011年2月23日-26日 | 国際ワークショップ<br>「ガルダ・フォー」                | 北野 宏明 (OIST)  | ファイユ・ミ (南カリフォルニア大学)<br>野村 泰伸 (大阪大学)<br>ナターリア・ポリュリヤーフ (Sony CSL)<br>舟橋 啓 (慶應義塾大学)<br>ヴェンカタ・サタゴパム (EMBL)<br>松岡 由希子 (JST ERATO)<br>リチャード・アダムス (エジンバラ大学)<br>サミク・ゴッシュ (SBI)<br>レインハルト・シュナイダー (EMBL) | OIST<br>シーサイドハウス | 講演者 10名 (海外 6, 日本 4)<br>参加者 15名 (海外 6, 日本 9)<br>合計 25名 (海外 12, 日本 13) |
| 9  | 2010年7月29日     | 協賛ワークショップ<br>「脳と心のメカニズム」              | 文部科学省新学術領域研究 伝達創成<br>機構<br>日本神経回路学会<br>理化学研究所脳科学総合研究センター<br>ATR 脳情報研究所<br>玉川大学グローバルCOE<br>神経計算ユニット (OIST) 他 | 伊藤 啓 (東京大学分子細胞生物学研究所)<br>岡本 仁 (理化学研究所・脳科学総合研究セン<br>ター)<br>マルク・ゾンマー (デューク大学)<br>田中 真樹 (北海道大学・大学院医学研究所)<br>コンラッド・コーディング (ノースウエスタン<br>大学)   | さっぽろ芸文館          | -   |
| 10 | 2010年8月7日-8日   | 協賛ワークショップ<br>「人工知能国際会議評議会」            | 北野 宏明 (OIST/人工知能国際会議・<br>議長)  | クレイグ・ノブロック (南カリフォルニア大学)<br>トビー・ウォルシュ (ニューサウスウェールズ大<br>学)<br>セバスチャン・スラン (スタンフォード大学)<br>フランチェスカ・ロッシ (パドヴァ大学)<br>ラモン・ロベス・デ・マンタラス (IIIA/ CSIC)<br>クレイグ・ポウティリアー (トロント大学)<br>ファウスト・ジウンキグリア (トロント大学)  | OIST<br>シーサイドハウス | -   |
| 11 | 2010年11月4日     | 協賛ワークショップ<br>「平成22年度第2回身体性情報学<br>研究会」 | 電子情報通信学会  | 銅谷 賢治 (OIST)<br>井澤 淳 (電気通信大学)<br>山口 陽子 (理化学研究所 脳科学総合研究セン<br>ター)  | OIST<br>シーサイドハウス | -   |
| 12 | 2010年11月5日-7日  | 協賛ワークショップ<br>「JSTさきがけ脳情報：第5回領<br>域会議」 | 科学技術振興機構 (JST)  | 伊佐 正 (生理学研究所)<br>エリック・デ・シュッター (OIST)<br>ジェフ・ウィッケンス (OIST)  | OIST<br>シーサイドハウス | -   |

平成22年度 国際ワークショップ一覧

|    | 開催日             | テーマ                     | 主催者   | 講演者   | 開催地           | 参加者 |
|----|-----------------|-------------------------|---|---|---------------|-----|
| 13 | 2010年11月15日-17日 | 協賛ワークショップ<br>「原子核の新しい顔」 | 大塚 孝治 (東京大学)<br>堀内 昶 (RCNP)<br>岡 貞 (東京工業大学)<br>ヴォルフガング・ベンツ (東海大学)<br>吉永 尚孝 (埼玉大学)<br>櫻井 博儀 (理化学研究所) | 浅川 正之 (大阪大学)<br>バハ・バラントキン (ウィスコンシン大学)<br>ブルース・R・バレット (アリゾナ大学)<br>B・アレックス・ブラウン (ミシガン州立大学)<br>リチャード・F・キャステン (イエール大学)<br>金田-延与佳子 (京都大学)<br>バーナード・フロイス (CEA)<br>シドニー・ゲイルズ (GANIL)<br>ジョセフ・N・ジノッキオ (ロスアラモス国立研究所)<br>平尾 泰男 (ANTM)<br>フランセスコ・ヤケロ (イエール大学)<br>ピエ・ヴァン・アイザック (GANIL)<br>石井 理修 (東京大学)<br>モーテン・ユート-イエンセン (オスロ大学)<br>堀野 敏貴 (NAO)<br>上村 正康 (理化学研究所)<br>孟 潔 (北京大学)<br>ピーター・ブラウン-ムンチンガー (GSI, EMMI)<br>ヴィトルド・ナザレヴィッツ (ORNL, テネシー大学)<br>酒井 英行 (理化学研究所)<br>櫻井 博儀 (理化学研究所)<br>清水 則孝 (東京大学)<br>ウルフ・スコグランド (OIST)<br>イガル・タルミ (ワイツマン科学研究所)<br>田村 裕和 (東北大学)<br>外村 彰 (日立製作所/OIST)<br>土屋 誠 (琉球大学)<br>ハンス・ヴィーデンムラー (マックス・プランク研究所)<br>ユー・ミン・ツァオ (上海交通大学) | OIST<br>キャンパス |     |

平成22年度 国際ワークショップ一覧

|    | 開催日          | テーマ  | 主催者  | 講演者   | 開催地              | 参加者 |
|----|--------------|--|--|---|------------------|-----|
| 14 | 2011年3月3日-5日 | 協賛ワークショップ<br>「第3回日独ジョイントワーク<br>ショップ計算論的神経科学」 | 科学技術振興機構 (JST)<br>ドイツ研究振興協会 (DFG)<br>ドイツ教育研究省 (BMBF) | シュテファン・ロター (BCCN フライブルク/フライブルク大学)<br>篠本 滋 (京都大学)<br>ミハエル・ローゼンブラム (ポツダム大学)<br>豊泉 太郎 (理化学研究所・脳科学総合研究センター)<br>西川 郁子 (立命館大学)<br>ウルリヒ・エゲルト (BCCN フライブルク/フライブルク大学)<br>寺前 順之介 (理化学研究所・脳科学総合研究センター)<br>トーマス・ヴェヒトラー (BCCN ミュンヘン/ルートヴィヒ・マクシミリアン大学ミュンヘン)<br>石井 信 (京都大学)<br>ギリアン・クワイサー (フランクフルト大学)<br>田村 弘 (大阪大学)<br>宮脇 陽一 (NICT/ATR)<br>片平 健太郎 (JST ERATO)<br>ヘルゲ・リッター (ビーレフェルト大学)<br>伊藤 真 (OIST)<br>マルティン・ゾンマー w/ミハエル・ニーチェ (ゲオルク・アウグスト大学)<br>ジェフ・ウィッケンス (OIST)<br>深井 朋樹 (理化学研究所・脳科学総合研究センター)<br>銅谷 賢治 (OIST)<br>岡田 真人 (東京大学)<br>谷藤 学 (理化学研究所・脳科学総合研究センター)<br>クラウス・オーバーマイヤー (BCCN/BFNT ベルリン)<br>ヨッヘン・トリーシュ (BFNT フランクフルト)<br>フロレンティン・ヴォーグヴォッター (BCCN/BFNT ゲッティンゲン) | OIST<br>シーサイドハウス |     |

平成22年度 セミナー一覧

|    | 開催日              | テーマ   | 主催者                  | 講演者   | 開催地                                   | 参加者  |
|----|------------------|---|----------------------|---|---------------------------------------|--|
| 1  | 2010年4月2日        | 「アンフィポールの膜タンパク質研究への応用」  | ファデル・サマテ (OIST)      | ジャン・リュック・ポポ (フランス国立科学研究センター)                  | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>C階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 15名 (海外 11, 日本 4)<br>合計 16名 (海外 12, 日本 4)   |
| 2  | 2010年4月6日        | 「ゼブラフィッシュ胚におけるgbx2ホメオボックス遺伝子の転写制御」                                  | 政井 一郎 (OIST)         | エクラムル・イスラム (バングラデシュ国立ラジシャヒ大学)                 | OIST<br>IRP 会議室                       | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 17名 (海外 2, 日本 15)<br>合計 18名 (海外 3, 日本 15)   |
| 3  | 2010年4月8日        | 「サリドマイド催奇性の主要な標的タンパク質 セレブロン」  | 政井 一郎 (OIST)         | 安藤 秀樹 (東京工業大学)                                | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>C階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 0, 日本 1)<br>参加者 24名 (海外 4, 日本 20)<br>合計 25名 (海外 4, 日本 21)   |
| 4  | 2010年4月8日        | 「インフルエンザウイルスRNAポリメラーゼに必須のサブユニット相互作用の構造学的解明～新しい抗インフルエンザウイルス剤の開発に向けて」 | ファデル・サマテ (OIST)      | 尾林 栄治 (横浜市立大学)                                | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>C階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 0, 日本 1)<br>参加者 14名 (海外 9, 日本 5)<br>合計 15名 (海外 9, 日本 6)     |
| 5  | 2010年4月9日        | OIST 社内セミナー<br>「固定されたタンパク質分子は私たちにその働きを見せてくれる」                       | -                    | ウルフ・スコグランド (OIST スコグランドユニット)                  | OIST<br>キャンパス<br>センター棟 B階<br>レクチャーホール | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 40名 (海外 20, 日本 20)<br>合計 41名 (海外 21, 日本 20) |
| 6  | 2010年4月9日        | OIST 社内セミナー<br>「大脳皮質ネットワークにおける細胞集合体の動的再構成」                          | -                    | ルイス・アルベルト・カリジョ・リード (OIST アーバスノットユニット)         | OIST<br>キャンパス<br>センター棟 B階<br>レクチャーホール | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 40名 (海外 20, 日本 20)<br>合計 41名 (海外 21, 日本 20) |
| 7  | 2010年4月12日       | 「アリの外分泌腺の多様性と機能形態」  | アレクサンダー・ミケエフ (OIST)  | ヨハン・ビレン (ベルギー・ルーベン大学)                         | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>C階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 5名 (海外 4, 日本 1)<br>合計 6名 (海外 5, 日本 1)       |
| 8  | 2010年4月19日       | 「SCRAPPERによるアクチブゾーン蛋白RIMIのユビキチン化を介した伝達物質放出制御機構」                     | 高橋 智幸 (OIST)         | 高木 博 (早稲田大学)                                  | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>D階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 0, 日本 1)<br>参加者 20名 (海外 10, 日本 10)<br>合計 21名 (海外 10, 日本 11) |
| 9  | 2010年4月21日       | マリンゲノミックスセミナーシリーズ<br>「ホヤのHox遺伝子」                                    | マリンゲノミックスユニット (OIST) | 生田 哲朗 (OIST 佐藤ユニット)                           | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>C階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 0, 日本 1)<br>参加者 23名 (海外 0, 日本 23)<br>合計 24名 (海外 0, 日本 24)   |
| 10 | 2010年5月11日       | 「ドーパミン欠損モデルにおける運動誘発による内因性神経保護プロセス」                                  | ゴードン・アーバスノット (OIST)  | マイケル・ジグモンド (ピッツバーグ大学)                         | OIST<br>キャンパス<br>センター棟 B階<br>レクチャーホール | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 30名 (海外 20, 日本 10)<br>合計 31名 (海外 21, 日本 10) |
| 11 | 2010年5月12日-5月14日 | 「研究者養成コース： サバイバル・スキル研修/研究者の倫理指針について」                                | ゴードン・アーバスノット (OIST)  | マイケル・ジグモンド (ピッツバーグ大学)<br>ベス・フィッシャー (ピッツバーグ大学) | OIST<br>キャンパス<br>センター棟 B階<br>レクチャーホール | 講演者 2名 (海外 2, 日本 0)<br>参加者 58名 (海外 28, 日本 30)<br>合計 60名 (海外 30, 日本 30) |
| 12 | 2010年5月14日       | OIST 社内セミナー<br>「樹状突起の分岐はなぜ平坦か？」                                     | -                    | イーワ・キム (OIST デ・シュッターユニット)                     | OIST<br>キャンパス<br>センター棟 B階<br>レクチャーホール | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 45名 (海外 25, 日本 20)<br>合計 46名 (海外 25, 日本 20) |



平成22年度 セミナー一覧

|    | 開催日        | テーマ  | 主催者   | 講演者                          | 開催地                                   | 参加者  |
|----|------------|--|---|------------------------------|---------------------------------------|--|
| 13 | 2010年5月14日 | OIST 社内セミナー<br>「シナプス小胞エンドサイトーシスの発達制御〜カルシウムナノドメインの関与」                       | -   | 山下 貴之 (OIST 高橋ユニット)          | OIST<br>キャンパス<br>センター棟 8階<br>レクチャーホール | 講演者 1名 (海外 0, 日本 1)<br>参加者 60名 (海外 30, 日本 30)<br>合計 61名 (海外 30, 日本 31)   |
| 14 | 2010年5月19日 | 「転写制御システムの分岐及びシス・トランスの共進化」   | アレクサンダー・ミケエフ (OIST)                                     | 高野 敏行 (国立遺伝学研究所)             | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>C階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 0, 日本 1)<br>参加者 20名 (海外 10, 日本 10)<br>合計 21名 (海外 10, 日本 11)   |
| 15 | 2010年6月11日 | OIST 社内セミナー<br>「長期記憶の転移」   | -   | グンナー・ヴィルケン (OIST シンクレアユニット)  | OIST<br>キャンパス<br>センター棟 8階<br>レクチャーホール | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 40名 (海外 20, 日本 20)<br>合計 41名 (海外 21, 日本 20)   |
| 16 | 2010年6月11日 | OIST 社内セミナー<br>「強化学習：モデルフリーとモデルベースによる行動選択戦略のヒトの脳内メカニズム」                    | -   | アラン・ホドリゲス (OIST 銅谷ユニット)      | OIST<br>キャンパス<br>センター棟 8階<br>レクチャーホール | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 40名 (海外 20, 日本 20)<br>合計 41名 (海外 21, 日本 20)   |
| 17 | 2010年6月15日 | 「消化管と脳の相互作用とエネルギー恒常性の調節」   | 内藤 隆之 (OIST)  | カール・ハインツ・ヘルツィク (オウル大学)       | OIST<br>IRP 会議室                       | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 16名 (海外 4, 日本 12)<br>合計 17名 (海外 5, 日本 12)     |
| 18 | 2010年6月15日 | マリゲノミックスセミナーシリーズ<br>「スナギンチャク類を用いた未知の海洋生物多様性研究：プログレスレポート」                   | マリゲノミックスユニット (OIST)                                     | ジェイムス・デビス・ライマー (琉球大学)        | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>C階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 23名 (海外 0, 日本 23)<br>合計 24名 (海外 1, 日本 23)     |
| 19 | 2010年6月16日 | 「水のない生活：ネムリユスリカ完全脱水の分子機構の解明」   | 佐藤 矩行 (OIST)<br>ジョナサン・ミラー (OIST)<br>アレクサンダー・ミケエフ (OIST) | 奥田 隆 (農業生物資源研究所)             | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>C階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 0, 日本 1)<br>参加者 25名 (海外 0, 日本 25)<br>合計 26名 (海外 0, 日本 26)     |
| 20 | 2010年6月17日 | 「大脳基底核異常が引き起こす寡動・多動の神経メカニズムと脳深部刺激による治療効果のメカニズムについて」                        | 磯田 昌岐 (OIST)  | ケヴィン・マックケアン (OIST 磯田ユニット)    | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>C階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 25名 (海外 15, 日本 10)<br>合計 26名 (海外 16, 日本 10)   |
| 21 | 2010年6月17日 | 「シナプスから核へ、そしてまたシナプスへの信号伝達」   | 銅谷 賢治 (OIST)  | 尾藤 晴彦 (東京大学大学院医学系研究科・医学部)    | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>C階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 0, 日本 1)<br>参加者 25名 (海外 10, 日本 15)<br>合計 26名 (海外 10, 日本 16)   |
| 22 | 2010年6月23日 | 特別講演<br>「大脳基底核における情報の処理と統合」  | 内藤 隆之 (OIST)  | 中西 重忠 (大阪バイオサイエンス研究所)        | OIST<br>キャンパス<br>センター棟 8階<br>レクチャーホール | 講演者 1名 (海外 0, 日本 1)<br>参加者 150名 (海外 75, 日本 75)<br>合計 151名 (海外 75, 日本 76) |
| 23 | 2010年6月30日 | 「FSTDとドーパミン信号の組み合わせによる遅延報酬課題の解法」   | 銅谷 賢治 (OIST)  | ユージン・イジケヴィッチ (ブレイン・コーポレーション) | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>C階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 1, 日本 0)<br>参加者 25名 (海外 10, 日本 15)<br>合計 26名 (海外 11, 日本 15)   |
| 24 | 2010年7月9日  | マリゲノミックスセミナーシリーズ<br>「淡水性カイメン (Ephydatia fluviatilis) の骨針形成と幹細胞システムの理解へむけて」 | マリゲノミックスユニット (OIST)                                     | 船山 典子 (京都大学)                 | OIST<br>キャンパス ラボ 1<br>C階<br>会議室 1     | 講演者 1名 (海外 0, 日本 1)<br>参加者 23名 (海外 0, 日本 23)<br>合計 24名 (海外 0, 日本 24)     |